

## 構成内容

### 《サーバ本体 樹系図(本体編)》

#### ■ラックマウントサーバ編

- ◆ VX2R1330 本体/メモリ/内蔵ストレージ等
- ◆ VX2R2540 本体/メモリ/内蔵ストレージ等

#### ■タワーサーバ編

- ◆ VX2T1320 本体/メモリ/内蔵ストレージ等

## システム構成図をご覧になるにあたって

### オプション製品手配上の留意事項

- ・ IPCOMを安定してご使用いただくため、オプション製品の増設時は、本システム構成図に記載されている製品を使用ください。  
当社指定以外のオプション製品をご使用いただく場合、当社において、サーバ製品の動作保証は一切しかねますので、ご注意ください。
- ・ サポート期間  
商品の保守サポート期間はお客様の購入後5年間です。
- ・ 使用環境  
周囲温度10～35℃、湿度10～85%(RH)の動作範囲を守ってご利用いただいた場合を想定しております。動作範囲以外で使用した場合、耐用期間は短くなります。
- ・ 定期交換部品  
商品には、定期的に交換が必要な部品が含まれており、交換には別途費用が必要となります。  
なお、定期点検を含むSupportDesk契約では、定期点検時に本製品の予防交換を実施し、商品を良好な状態に保ちます。
- ・ 定期交換部品の交換時期  
定期交換部品の交換周期は、いずれも適切な使用環境下での運用を前提としています。  
動作環境は10～35℃ですが、交換時期は平均使用温度25℃での運用を想定しており、空調のある常温で使用してください。
- ・ 定期交換部品名  
高機能無停電電源装置(Smart-UPS)のバッテリー：電源の投入/切断時間にかかわらず一定期間(約3年)を経過すると交換時期となります。  
さらに、この期間を超えて交換しないまま使用し続けた場合、バッテリー内部の化学変化により膨張し、異臭の発生や発煙などの原因になる場合がありますので、これらを防ぐためにも、適時交換をお勧めいたします。
- ・ 消耗品  
一部SASアレイトローカードのバッテリー(オプション)は消耗品となります。寿命の際は、お客様による手配交換となります。  
詳細については、留意事項編の「消耗品の扱いについて」を参照ください。
- ・ 電解コンデンサに関する留意事項  
IPCOM本体やオプション装置に使用しているアルミ電解コンデンサは寿命部品であり、寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙の原因になる場合があります。  
目安として、通常のオフィス環境(25℃)で使用された場合には、保守サポート期間内(5年)には寿命に至らないものとして想定しておりますが、高温環境下での稼働等、お客様のご使用環境によっては、より短期間で寿命に至る場合があります。寿命を超えた部品について、交換が可能な場合は有償にて対応させていただきます。  
なお、上記はあくまで目安であり、保守サポート期間内に故障しないことをお約束するものではありません。
- ・ 当社からお客様指定場所へ機器を納入する場合、別途送料が必要となります。  
納入地が複数に分かれる場合は配送料が異なりますので、当社営業または販売パートナーまでお問い合わせください。
- ・ 各種ドライバやBIOS、ファームウェア、添付ソフト等の最新モジュールを以下のダウンロードサイトにて提供しております。  
システム安定稼働のため、常に最新モジュールを適用していただくことを推奨いたします。  
なお、最新モジュールのダウンロードおよび適用作業は、お客様自身で実施願います。  
(当社作業をご依頼される場合は、有償にて承ります。当社担当営業もしくは販売店までお問い合わせください)  
(ダウンロードサイト) <http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>
- ・ 本製品は日本国内仕様です。当社では本製品に対する海外での保守サービスおよび技術サポートはおこなっておりません。

## システム構成図の見方について

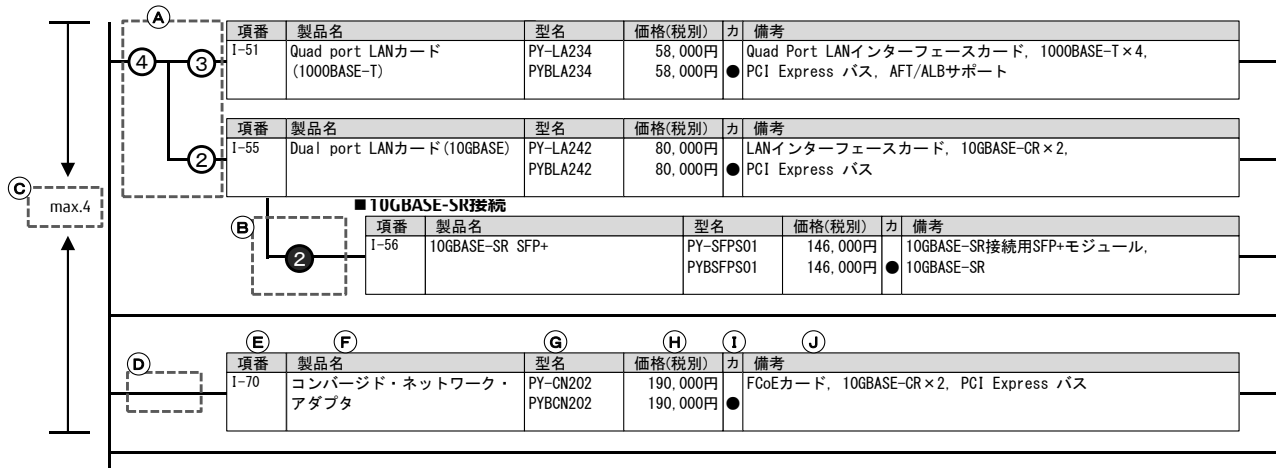
### 1.《サーバ本体 樹系図(本体編)》にて、本体仕様および接続構成を確認します。

- ・樹系図を最初のページから順に進めると、一通りの構成が組めるようになっていきます。
- ・樹系図の途中に、注意事項を記載している箇所がありますので、必ず参照ください。
- ・樹系図内にて使用する記号については、「樹系図の見方」を参照ください。

### 2.《留意事項編》にてメモリや内蔵ストレージの搭載条件、注意事項を確認します。

### 3.《ハードウェア一覧》にて提供時期、製品概要を確認します。

#### 樹系図の見方



#### ① 樹系図内にて使用する記号について

No.	記号	内容
A	丸付き数字(白) ⑨	システムに対するオプションの搭載可能数を表しています。 上記例では、以下となります。 ・Quad port LANカード[PY*LA234]はシステムに対して3枚搭載可能 ・Dual port LANカード[PY*LA242]はシステムに対して2枚搭載可能 ・混在した場合、合計で4枚搭載可能
B	丸付き数字(黒) ⑨	親に位置する装置に対するオプションの搭載可能数を表しています。 上記例では、以下となります。 ・10GBASE-SR SFP+[PY*SFPS01]はDual port LANカード[PY*LA242]に対して2枚搭載可能
C	max.*	max.*はオプション混在時の合計の搭載可能数を表しています(線上の①・②で表現できない場合)。 上記例では、以下となります。 ・Quad port LANカード[PY*LA234]、Dual port LANカード[PY*LA242]、 コンバージド・ネットワーク・アダプタ[PY*CN202]を混在した場合、合計4枚搭載可能
D	なし	オプションの搭載数制限なし。

#### ② オプションの見方について

No.	項目名	内容
E	項番	オプションの項番号です。 ハードウェア一覧の「項」と対応しています。
F	製品名	オプションの製品名です。
G	型名	オプションの型名です。 型名には、「PY-」ではじまる一般型名(別梱包で出荷)と、「PYB」ではじまるカスタムメイド型名(本体内蔵/同梱出荷)があります。 カスタムメイド型名は本体と同時手配となります。詳細は留意事項編の「カスタムメイド出荷について」を参照ください。
H	価格	オプションの価格です。 本システム構成図に掲載されておりますPRIMERGY本体等の価格体系につきましては、市場の実勢価格に近く、 お客様にわかりやすい「希望小売価格」となっております。 また、「標準価格」で提供している商品につきましては、本システム構成図では★で表示してあります。
I	カ	型名が一般型名かカスタムメイド型名かを表しています。 ●と記載されている型名がカスタムメイド型名、表示なしの型名が一般型名となります。
J	備考	オプションの仕様、注意事項等が記載されています。 詳細な製品概要については、ハードウェア一覧を参照ください。